

医療法人社団 埼玉巨樹の会

新久喜総合病院

Shinkuki General Hospital

令和3年度

薬剤師募集

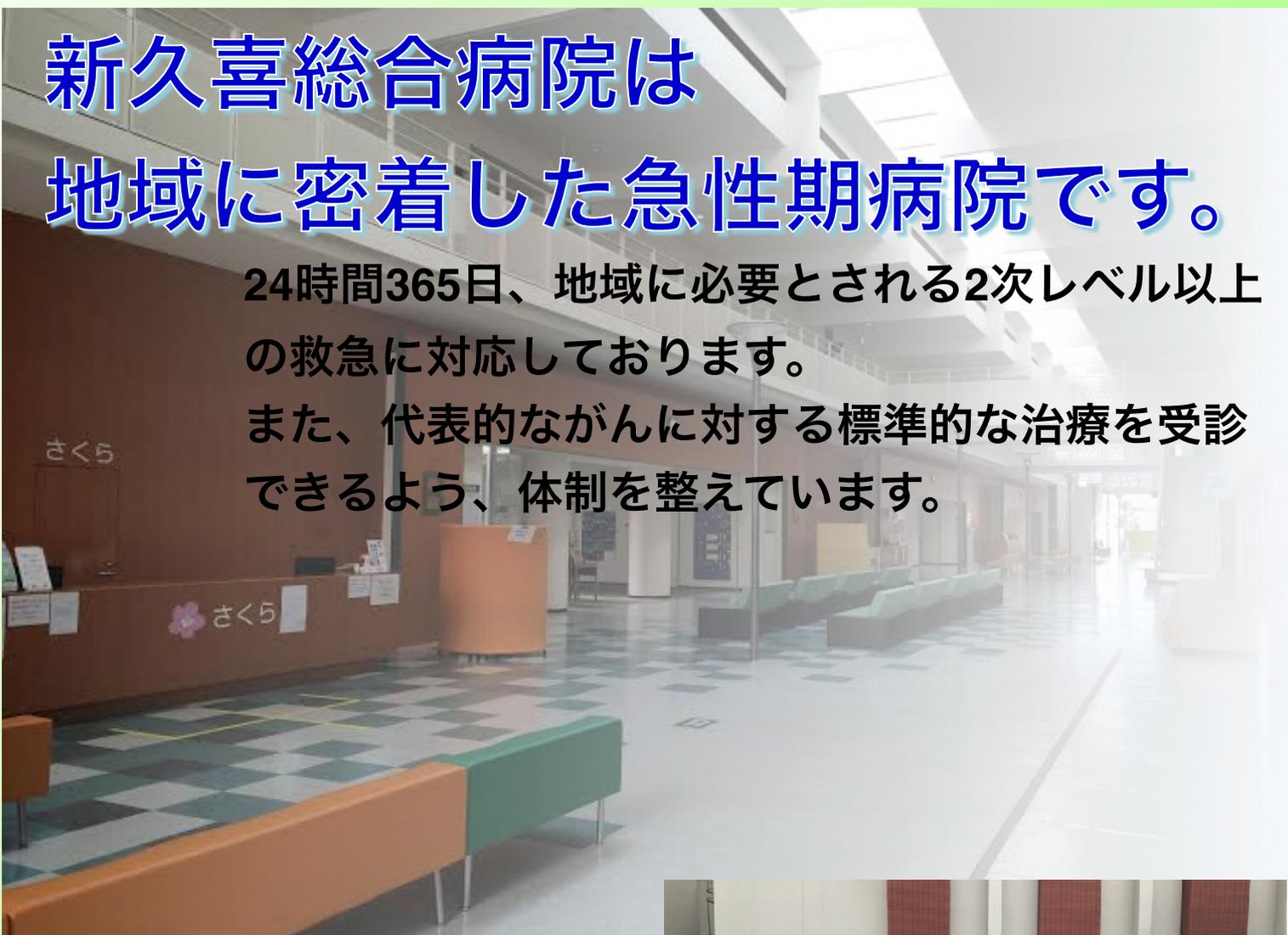


病院紹介

新久喜総合病院は 地域に密着した急性期病院です。

24時間365日、地域に必要とされる2次レベル以上の救急に対応しております。

また、代表的ながんに対する標準的な治療を受診できるように、体制を整えています。



診療科目

救急科、内科・消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝糖尿病内科、腎臓内科、神経内科、外科、心臓血管外科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、乳腺外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科



病院概要

地上5階

320床

H23年4月開院

当院は、大規模災害時にも診療機能を維持し、地域の救援の拠点となれる災害拠点病院です。また、災害派遣医療チーム（埼玉DMAT）指定病院となっています。



病院の理念・方針

手には**技術** **病院理念**

頭には**知識**

患者様には**愛**を

基本方針

高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供することを日々実行します。
そのために必要な施設・設備拡充に努めます。

総合医療

患者様と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

地域医療

いつでも誰でも安心して利用できる、救急救命医療に重点を置いた地域中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。

薬剤科長あいさつ

私たち薬剤科では、患者様が安全かつ適切な薬物治療を受けられるよう、調剤・服薬指導業務だけでなく抗がん剤調製や院内の薬の管理を行っています。また全ての病棟に専任の薬剤師を配置し活発な病棟活動を行っています。それぞれの薬剤師が専門性を磨き、スペシャリストとしてチーム医療に参画し、また地域の皆様に信頼される薬剤師を目指して日々研鑽しています。

いつでも見学にいらしてください。





薬剤科の紹介

- 【薬剤師】 24名（パート1名）
（男性：13名 女性：11名）
【薬局事務】 4名

薬剤科の主な業務

中央 業務

調剤

入院
外来調剤など

薬品管理

在庫管理
注射調剤など

医薬品情報

マスター管理など

病棟 業務

2階 ICU

3階 東・西 急性期

循環器内科 呼吸器科

心臓血管外科

脳神経外科 神経内科

4階 東・西 急性期

消化器外科 乳腺外科

内科 婦人科 泌尿器科

整形・形成外科

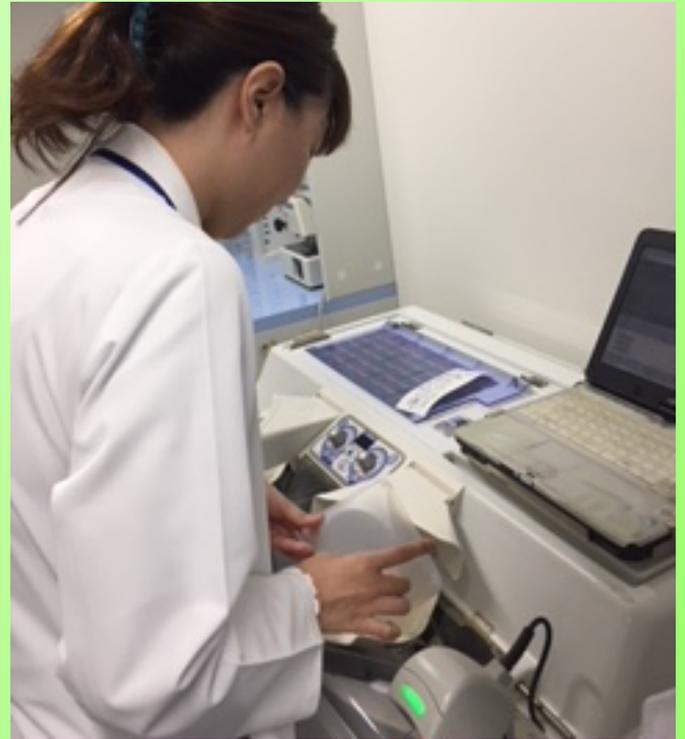
5階 東・西 回復期

リハビリ科

内服・外用の調剤



当院は院内処方箋発行率が約97%であり、様々な診療科の処方に関与することができます。入院処方だけでなく、外来の患者への投薬も主な業務の一つになっています。



調剤補助システムとして自動錠剤分包機や散剤の監査システムを導入しています。処方箋枚数が多いため、自動錠剤分包機は2台、一包化監査システムも導入しています。



抗がん剤無菌調剤



抗がん剤は全て薬剤科にて2台ある安全キャビネット内で日々無菌調製を行っています。エンドキサンなどの揮発性の高い薬剤は閉鎖式接続器具を使用して、抗がん剤からの被曝を最小限に防いでいます。



病棟業務



当院では、全ての一般病棟に薬剤師を配置しています。今後は手術室・ICU・救急にも配置していく予定です。病棟では患者様への適切な薬剤管理指導や、医師・看護師らとともにチーム医療で重要な役割を担っています。これ以外にも、褥瘡・NST・感染・緩和のカンファレンスなどにも参加しています。



研修会などの参加

主な研修会

必要に応じた研修会に出張で参加でき、
専門的な知識や技術を習得できます。

- 日本病院薬剤師会 実務研修会
- 埼玉県病院薬剤師会 注射剤・抗がん剤混注研修会
- 地域社会振興財団 薬剤師研修会（自治医科大学）
- 利根地区薬薬連携カンファレンス など

発表実績

学会に参加・発表することで、他の施設の薬剤師との交
流を得られ、モチベーションのアップに繋がります。

- 日本病院薬剤師会 関東ブロック学術集会
- 日本臨床腫瘍薬学会 学術集会
- 日本緩和医療薬学会 年会
- 日本医療薬学会 年会
- 埼玉県病院薬剤師会 抗がん剤研修会 など

部内勉強会

薬剤科内でも、勉強会を定期的に行い、
みんなで情報共有しています。

- 新規採用医薬品勉強会
- 当院採用薬 勉強会（单元ごとに持ち回りで毎週開催）



チーム医療で 活躍する薬剤師



日本DMAT

DMAT

H27年9月の茨城県での水害に出動し、被災地の災害拠点病院にて被災者救助の活動をしました。

日頃から様々な被災を想定し、訓練や医療機関同士で連携取り行なっています。



糖尿病指導療養士

糖尿病の分野は次々に新しい薬剤が開発され薬物療法の選択肢が広がっています。しかし食事、運動療法が治療の第一選択肢であり、すべての治療の基本になっていることには変わりません。薬剤師として薬剤指導を行うことは当然ですが、薬剤の特徴を踏まえ並行して生活指導も行うように心がけています。



医療環境管理師

感染症が起きた時にいかに治療するかを考えがちですが院内感染では耐性菌も多く治療に難航する場合も多いです。感染症を起こさせない、広めないことが何よりも大切になります。他の職種と連携し院内ラウンドなどで感染症が起きにくい院内環境への改善、抗菌薬の適正使用に取り組んでいます。

認定実務実習指導薬剤師 研修認定薬剤師 2名

平成30年10月現在



教育プログラム



当院では、1年目は半年間主に中央業務を行います。その中で一般的な薬剤の知識を十分に身に付けてから、医薬品管理やDI業務、病棟業務などの専門業務を行うようにしています。

新久喜総合病院に入職して



1年目の声

私はこの春、新久喜総合病院に就職し、薬剤科で働き始めました。薬剤科では薬剤科長をはじめ、先輩方が指導に当たってくれます。高い専門知識や技術を持った方が多く、毎日適切なアドバイスをいただくことができます。また優しく見守ってくれる先輩方ばかりで、とても大きな支えになっています。私は、よりよい医療を通して地域の方に貢献したいと思い就職を決めました。まずは当院薬剤科の雰囲気を感じに見学に来てみてください！

働き始めて6年目になります。主には調剤業務とDI業務に携わっています。患者さんに指導などを行う難しさを痛感しつつも、教科書通りにいかない部分があるからこそ面白さを感じます。この病院の多くの先輩方が何らかの得意分野を持ち、日々熱心に勉強されています。その姿勢に刺激を受け自分も頑張ろうという気持ちになります。専門性を持てる場所も病院で働くいいところだと思います。まずは幅広く知識を身につけつつ、その中から興味のある分野を見つけて極めようと勉強することにやりがいを感じています。



6年目の声



勤務条件・待遇 募集要項など

勤務時間



- ▶上記の時間は休憩時間を含みます。(2交代制)
- ▶夜勤業務は月1~2回程度。
- ▶残業の場合は残業手当が必ず支給されます。

休日・休暇

- 【休日】 4週8休制度
- 【休暇】 リフレッシュ休暇（年間8日：上期5日 下期3日）
有給休暇取得制度有（年10日）
慶弔休暇・産前産後休暇・婚姻休暇・育児休暇等

募集要項

- 【応募資格】 薬剤師および資格取得見込み者
- 【試験】 面接、筆記（専門・一般常識）
- 【試験日時】 6~7月に予定 ※その他の詳細はお問い合わせください

待遇

- | | | | |
|--------|----------------------------|--------|----------------|
| 【初任給】 | 264,000円(諸手当含む) | 【通勤手当】 | 24,000円まで |
| 【夜勤手当】 | 1回7,000円~(月1~2回程度) | 【昇給】 | 年1回 |
| 【賞与】 | 年3回基本給×4.2ヶ月分
(7・12・3月) | 【住宅手当】 | 15,000円(世帯主のみ) |



私たちとより良い職場を 作っていきましょう



ウェブ 画像 動画 辞書 知恵袋 地図 リアルタイム 一覧

新久喜総合病院

検索

交通アクセス

お車の場合：県道3号、久喜市上早見の交差点を菖蒲方面に曲がり約250m
電車・バスの場合：JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜駅下車、徒歩約30分
[朝日バス] 久喜駅西口から約10分

久喜総合病院前または久喜総合病院(玄関)下車
[久喜市市内循環バス] 除堀・所久喜循環 六万部・北中曽根循環

所在地：〒346-8530 埼玉県久喜市上早見418-1

電話番号：0480-26-0033（代表） 0480-44-8469（薬剤科直通）

メールアドレス：yaku3@shinkuki-hp.jp（薬剤科）

ホームページ：<http://www/kuki-kousei.jp/>

病院
見学会

病院見学は**随時**受け付けています。

見て

聞いて

体感

してみませんか？

☎ 0480-26-0033

いつでも
御相談下さい